



◎1学期終了

1学期も無事終了し、明日から子ども達を楽しみにしている夏休みがスタートします。子ども達には夏休み中も生活リズムを崩さず、計画的に宿題や課題を進めてもらいたいです。そして普段できないことや、時間をかけないといけないことなど、様々なことにチャレンジし、体験や経験を積み重ねて、一回りも二回りも大きくなって2学期を迎えてもらいたいです。1学期を振り返りますと、学校行事や学習活動等で保護者の皆様にはご理解ご協力をいただきまして、また、ふるさと学習や体験学習等では地域の方々と交流したり、お力添えをいただいたりしながら子どもたちに様々な経験と学ぶ機会をいただきました。小さい学校だからできないではなく、「小さい学校だからこそできること」にいろいろ取り組むことができるのも、保護者の方々、地域の方々のご理解とご協力があるからです。誠にありがとうございました。2学期は大きな行事が数多く控えておりますので、今後ともご支援ご協力をお願いいたします。

7月26日からパリオリンピックがスタートしますが、先日、元陸上競技選手で北京オリンピック銀メダリストの朝原宣治さんのお話を聴く機会がありました。小さい頃からスポーツの英才教育を受けることもなく、普通に友達といろいろなスポーツや遊びを楽しんでいたそうです。中学校のころはハンドボール部に所属し、高校から陸上競技を始めたそうです。朝原さんにとってひとつのスポーツではなく、小さい頃にいろいろな体験をすることで様々な動きをバランス良く身につけることができたことと仰っていました。北京オリンピックでは、100m10秒台の選手4名でのチーム、それに対し9秒台の選手がそろって他のチームに競り勝って銀メダルを獲得しました。一人一人の走力ではかなわないが、バトンパスを徹底して研究し、練習を重ねることで、弱点の走力をカバーしていったそうです。個々の力にたよるグループワークではなく、個々の力を活かしたチームワークの勝利と仰っていました。一人一人の固定概念や先入観、意識を変化させることで、課題に対して個々の行動を変え、力を発揮することができたそうです。結果ではなく過程、プロセスを大切に、成功体験を増やすことがポイントだそうです。ラグビー日本代表のエディー・ジョーンズヘッドコーチは、「スポーツは身体的な部分が大きいと考える人が多いが、実際は考え方や姿勢など、精神的なものの方がずっと大きい」と言っています。どうせ無理だ、上手くいくはずがない。この固定概念を取り除くことからチーム作りを始めたそうです。日本人の特性である真面目、努力家、チームワークの良さを活かしてチーム作りを行い、自分たちの力を信じて練習に励み、その結果ワールドカップでの躍進を生みました。

◎人権集会

～違いに気づき、認め合い、共に生きるために～
耳が不自由な新ゆり子さんと、西岡先生、役場の和田さんと中西さんにお越しいただき、5年生以上で人権集会を行いました。

指文字で自分の名前を表したり、クイズ形式でシンボルマーク(配慮が必要な人に関するマーク)を学んだり(子どもたちは身近に目にするマークをよく覚えていました)しました。最後はグループに分かれ、手話を使って短いフレーズを伝えました。すべては難しかったですが、うまく伝わると心が温かく嬉しい気持ちになりました。新さんから「手話だけでなく、ジェスチャーを使ったり、口の動きでも言っていることが分かたりするので、見かけたら声をかけてくださいね。」と仰ってくださいました。

子どもたちだけでなく、教員もステキな出会いができ、ステキなツールを知ることができ、共に生きるためのきっかけをいただくよい機会となりました。この場をお借りして、お世話になりました。この場をお借りして、お世話になりました。ありがとうございました。



行事予定(共通) 前期課程・後期課程

7月	22日(月)	学習/水泳教室 森のび教室 県中総体(卓球・団体)
	23日(火)	学習/水泳教室 県中総体(卓球・男子)
	24日(水)	学習/水泳教室 県中総体(卓球・女子)
	25日(木)	学習/水泳教室 森のび教室
	26日(金)	水泳発表会
	30日(火)	野外観察会(大台ヶ原) サマチャレ
	31日(水)	サマチャレ
8月	1日(木)	森のび教室 サマチャレ
	2日(金)	森のび教室
	5日(月)	寺子屋教室(5日~9日)
	6日(火)	寮見学
	13日(火)	学校閉鎖(~15日)
	15日(木)	夏祭り
	20日(火)	県卓球選手権ダブルス
9月	21日(水)	県卓球選手権シングルス
	22日(木)	サマチャレ(~23日)
	25日(日)	PTA奉仕作業/PTA役員会
	26日(月)	サマチャレ(~28日)
	27日(火)	三村中学生交流会(北山村)
		☆教育委員会の行事も記載しています

